

武蔵コーポレーション

出版記念セミナーを開催 200名以上の投資家が参加

▲本書の発行以上の参加者が集った



武蔵コーポレーション
(埼玉県さいたま市)
大谷義武社長(33)

産形成のノウハウ、金融機関からの資金調達法などが語られるとあって、全国から当初予定していた100名を大幅に上回る、200名以上の参加者があった。

収益用の一棟売りマンションを販売する武蔵コーポレーション(埼玉県さいたま市)は、9月5日(土)、大谷義武社長著書の本が出版されたのを記念しセミナーを開催した。

著者「アパート事業による資産形成入門」には書かれなかった裏話や、「不動産投資」による資

不動産の流通の仕組み、不動産会社との付き合い方など、業界に異議のない一般人や個人の投資家でも分かりやすい説明が行われた。

「福岡や北海道から参加された方もいました。セミナー後、20名以上の方から個別相談の申し込みを頂きました」(大谷社長)

全国賃貸住宅新聞 平成21年9月14日号

出版セミナーに 200人が参加

武蔵コーポ

埼玉県を中心に収益用不動産の売買・仲介を手掛ける武蔵コーポレーション(さいたま市)大谷義武社長は9月5日、東京・平代田区の大手町サンゲイプラザで大谷社長の著書「アパート事業による資産形成入門」の出版記念セミナーを開催した。



冒頭、大谷社長は「本書セミナーの目的を話し

た。人の努力で資産を築いた。

個人投資家でも安定的な資産運用を行ってほしいのは難しい」とした上で、「資産形成のサポートのみでなく、経済情勢が不安定な中でいかに人生を安定的に過ごすか。本書に記載されている以外のことで伝えたかった」と

同セミナーには、全国から当初の予定数を大きく上回る200人強の投資家が参加。同社長の180棟以上の取り引き経験に基づいたアパート事業の話に耳を傾けた。